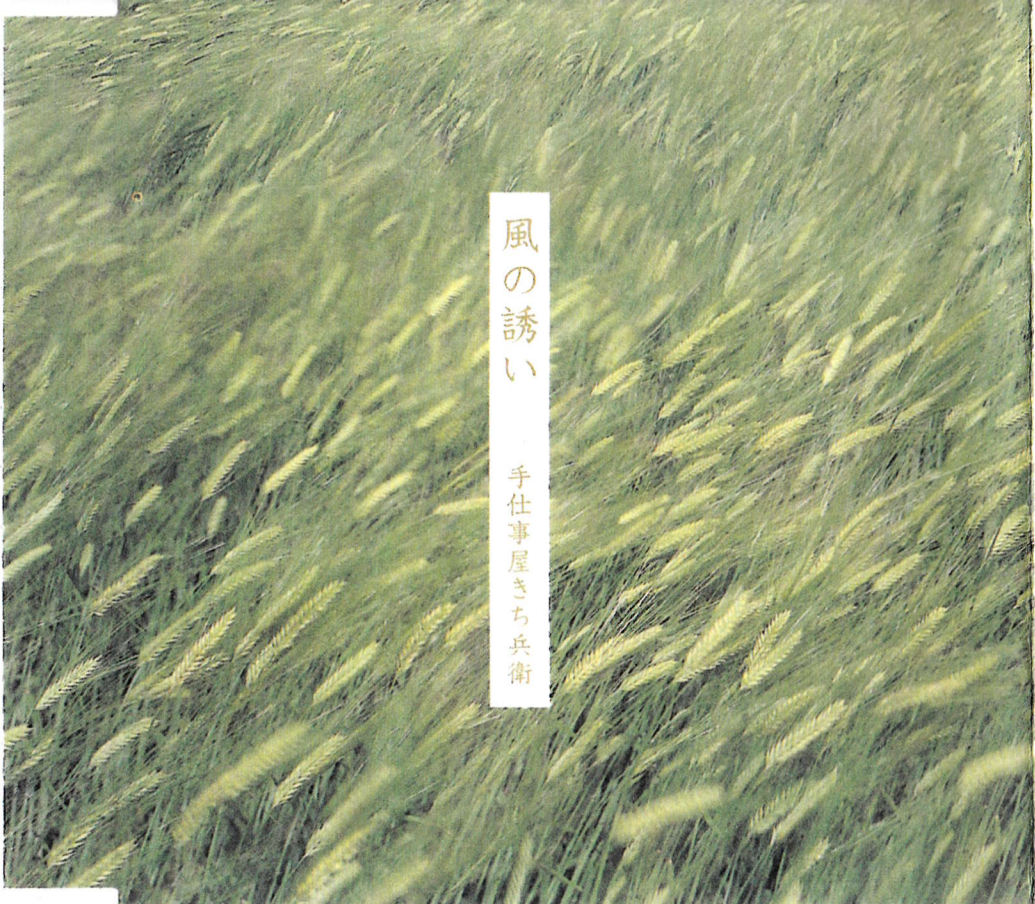


KICM7 King Record Co., Ltd. 1-2-3 Otowa Bunkyo-ku Tokyo 113-0013 Japan
<http://www.kingrecords.co.jp>



風の誘い

手仕事屋さち兵衛

KICM7

風の誘い / 手仕事屋さち兵衛

KING RECORDS

COMPACT
DISC

1. 風の誘い 2. ささやかな恋歌 3. 静寂の景色 4. 出逢い
定価 ¥1,500 (税抜価格 ¥1,429) ©2002.7.24 まで 2001.7.25 © ©2001 King Record Co., Ltd. Printed in Japan. K. STEREO
録音・制作: 手仕事屋さち兵衛 録音・制作: 手仕事屋さち兵衛 録音・制作: 手仕事屋さち兵衛 録音・制作: 手仕事屋さち兵衛

風の誘い 手仕事屋きち兵衛

1. 風の誘い 作詞・作曲:手仕事屋きち兵衛/編曲:TOSHITARO

2. さよなら恋歌 作詞・作曲:手仕事屋きち兵衛/編曲:前島康明

3. 南風の景色 作詞・作曲:手仕事屋きち兵衛/編曲:小畑和彦

4. 出会い 作詞・作曲:手仕事屋きち兵衛/編曲:前島康明

RECORDED BY 増田晋、吉江一郎、松山努 (KING RECORDS)
ALL TRACKS MIXED BY 増田晋 (KING RECORDS)
ASSISTANT ENGINEER: 松山努 (KING RECORDS)
RECORDED & MIXED AT 関口台ST. YKST

TECHNICAL ENGINEER: 高橋邦明 (KING RECORDS)
MASTERED BY 金子清次 (関口台スタジオ第1マスターングルーム)

DESIGNED BY 橋田貴文 (KING RECORDS)
PHOTOGRAPHY BY 飯島見峰
DESIGN CO-ORDINATED BY 中村栄司 (KING RECORDS)

MUSICIAN CO-ORDINATED BY 松倉信弥・曾我良昭 (DAT MUSIC)

DERECTED BY 水川忠良 (KING RECORDS)

ARTIST PROMOTION: 渋谷 剛 (KING RECORDS)

TOTAL ARTIST MANAGEMENT &
RECORDING CO-ORDINATED BY 八尋隆夫 (K-FIVE)

SUPERVIZOR
毛井進一 (JCM)、馬場信一 (HANDS ON)、
大久保健二 (KING RECORDS)

EXECUTIVE PRODUCER
三木明成 (JCM)、菊地哲英 (HANDS ON)、
坂本敏明 (KING RECORDS)

SPECIAL THANKS TO:
出原弘之 (東海テレビ)、浦井孝行 (国際放映)、山崎良弘・
圭子 (玉の湯)、手仕事屋きち兵衛保存会、遠藤亮信、
菊池画季 (HANDS ON)、高橋卓志 (福富寺)、塚本 茂 (文
化放送)、多賀治幸 (JGM)、藤田勝弘 (The WALOOO)、
松本耕一、武田 徹 (つれづれ遊学舎)、中島軍夫、
齋川 洋 (あるぷすそぼ)、宮下常雄

風の誘い 手仕事屋きち兵衛

1. 風の誘い 作詞・作曲:手仕事屋きち兵衛/編曲:TOSHITARO

松本・浅間温泉にある「ホテル玉の湯」。

昨年、その「玉の湯」のイメージソングとして作られたさわやかな楽曲。御主人山崎良弘・圭子夫妻の旅人をもてなす一貫した姿勢に感銘を受けたことがきっかけになったという。押し付けにならない、さりげない心使い、気配り。旅に出る人と、それを受け入れる人。「人は何故旅に出るのか」、分かっているからこそ出来るもてなし。豪華さや便利さよりもっと大切なものがあることに気づいているからこそ…。

生楽器中心の装飾のないシンプルなアレンジ構成と、さわやかに伸びのある歌声。旅心をくすぐります。

(東海テレビ放送系全国28局ネット「はるちゃん5」劇中使用曲)

2. さよなら恋歌 作詞・作曲:手仕事屋きち兵衛/編曲:前島康明

「星影のワルツ」「水色のワルツ」…等々日本人には、「ステップを踏むための」という西洋的なものではない独特のワルツ志向があるという。彫刻も音楽もどこか懐かしさのあるもの、前からあったんじゃないかという「懐かし・新しい」手触りをテーマに作っていきたいという作者ならではの、郷愁が心に沁みるもの悲しい作品。全編にフィナーチャーされたハーブの響きと、擦る音まで聞こえる生々し弦の響きが「はかなさ」をより引き立てています。

3. 南風の景色 作詞・作曲:手仕事屋きち兵衛/編曲:小畑和彦

15~6年前に書かれた懐かしい曲の初CD化。心の中に描いていた憧れの地、君を連れて訪れたい。「長い髪の毛をなびかせた君」がそこにいる、その風景は完成する…というロマンティックな内容。アコースティックギターとウッドベースをメインにしたフォークソング調なアレンジが、若々しい旅ごころを演出しています。

4. 出会い 作詞・作曲:手仕事屋きち兵衛/編曲:前島康明

他人事では済まされなくなってきた昨今の「引きこもり」事情。10代は勿論のこと21~25才が全体の25%もいるという現実。人生、その目的は自然に生まれ来るものでなく、人との関わりの中で生まれるもの。人との交渉を一切断ち一人だけの世界へ没頭してゆく若者、手をこまねいて傍観者になりがちな大人たち。幼少の頃「生まれて来るべきではなかった」と感じ、以来「生きる意味」を問い続けてきたという、作者ならではのメッセージ。

1. 風の誘い

涙がこらえきれず 心がうつむいたら
黙って風の中で 耳を澄ませよう
おいで そのままで 悲しみを持っておいでよ
旅に誘う風が 優しくささやく

一人で旅に出たら 知らない街に降りて
この身を風に任せ 吹き寄せられたい
人は誰もみな 風に吹かれてる旅人
一人心ひとつ 荷物はいらぬ

季節が動く時は 必ず風が吹いて
季節を先に察して すべてを巡らす
風が吹いたなら それは確かな前ぶれ
風に抱かれたくて 明日は旅立つ

人は誰もみな 風に吹かれてる旅人
風に抱かれたくて 明日は旅立つ
風に抱かれたくて 明日は…旅立つ

ドラムス:伊藤史朗
ウッド・ベース:高水健司
ギター:小畑和彦
パーカッション:川瀬正人
ストリングス:工藤美穂・畑沢淑子・横山直子
井上とも子・小池弘之

2. さよなら恋歌^{ワルツ}

掌をじっと見つめ 幸せが薄いと
あの人と言った通り あの人と別れた
恋に落ちて恋に燃えて 恋にまた泣かされて
こよい一人唄う さよならワルツ

中指が長い訳は 涙ふくからだよ
美しい指はだから 悲しみを連れてる
涙嫌いなのに いつか涙もろくなって
どこで覚えたのか さよならワルツ

あの頃は何もかもが 輝いていたのに
思い出になれば 何故かモノクロなひとこま
恋はいつも悲劇喜劇 そんな一人芝居
そして唄う歌が さよならワルツ

恋はいつも悲劇喜劇 そんな一人芝居
そして唄う歌が さよならワルツ
さよならワルツ

ギター:小畑和彦
ベース:額川信夫
パーカッション:川瀬正人
ストリングス:工藤美穂
パンフレート:旭 孝

3. 南風の景色^{かぜ}

風のぬくもりが かすかに変わった
なめた指先で 風向きはかって
季節を先取りたくて 部屋にかけた日めくりを
風にとばしたい 早く南からの風になれ hum~
そしたらあの日の約束通りに

南風にのり 二人だけの旅に出る

君の故郷は 雪の似合う国
なのに寒がりだ 冬が似合わない
君を誘い出せるのは どんな甘い言葉より
ただの南風 だから南からの風になれ hum~
まつ毛伏せたまま じっと風を待つ
君の耳元に もうすぐあの風が吹く

旅に出るのなら あの場所探して
アクセルはなさず 走りつづけてく
いつか君が描いていた スケッチだけ手がかりに
風の似合う国 そして南からの風の中 hum~
そして南からの風の中 hum~
長い髪の毛を なびかせた君を
そっと置いてみる 南風の景色になる

ギター:小畑和彦
ウッド・ベース:杉山茂生
パーカッション:石川 智

4. 出合い

孤独^{ひとり}で泣きたい時は 心閉ざさないで
涙を抱えたままで ともかく出て行こう
人は誰もみんな 生まれ変わるはずだから
昨日^{きのう}にさよならをして そこから出て行こう

寂しく悲しく辛い 言葉に染まる時
あなたを待ってる人も 同じ思いしてる
人は誰もみんな 誰かを待たせてる現在も
どこかの知らない町で 誰かが待っている

出合いと別れのなかで 誰もが生きている
来る人去る人みんな 思い出運ぶ人
出合いそれはいつも 出て行くから会えるだから
ひとり閉じ込められないで 今すぐ出て行こう

出合いそれはいつも 出て行くから会えるだから
ひとり閉じ込められないで 今すぐ出て行こう
今すぐ出て行こう

ギター:小畑和彦
ベース:額川信夫
パーカッション:川瀬正人
マンドリン:和知秀樹
オカリナ:旭 孝
ストリングス:工藤美穂・畑沢淑子・横山直子・井上とも子